



スキー協通信

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル4F (3971) 4144

ホームページ：<http://www.tokyoskikyo.org/>

No.320

発行

2010.6.1

発行責任者・小川 洋

至仏山山スキー教室



目次

至仏山山スキー教室報告	1～2頁
月山山スキー教室報告	3～4頁
八甲田山スキー教室報告	5～6頁
Information	7頁
6月・7月のカレンダー	8頁

日 程：2010年4月24日（土）
～25日（日）

宿 泊：ビラ風花

参加者（敬称略）：富川（モルゲンローテ）、松川（神奈川スキー協、悠々）
笛本、木下、渋沢、迫本、杉山（雪けむり）早川、榊、矢口、木村ゆ（ラ・ランドネ）、木山（ラ・ランドネゲスト）

25日（日）のみ参加：深井、田中（ラ・ランドネ）

コースタイム：

24日（土）

鳩待峠発 11:28

オヤマ沢田代着 14:18

同発 14:42

鳩待峠着 15:50

25日（日）

鳩待峠発 8:36

オヤマ沢田代通過 10:57

子至仏と至仏の鞍部着 11:40

同発 12:12

鳩待峠着 14:12

24日（土）は、ときおり雪が混じり、視界があまりよくない中でしたが、尾根筋を悪沢岳方面経由でオヤマ沢田代まで登り、往路を滑って、鳩待峠まで引き返しました。

天気はいまひとつでしたが、気温が低く、雪が降っていたため、4月とは思えないいい雪で、楽しく滑ることができました。

25日（土）は朝から快晴、ラ・ランドネからさらに二名参加があり、にぎやかに出発。前日のルートそのまま登り、山頂を目指しました。

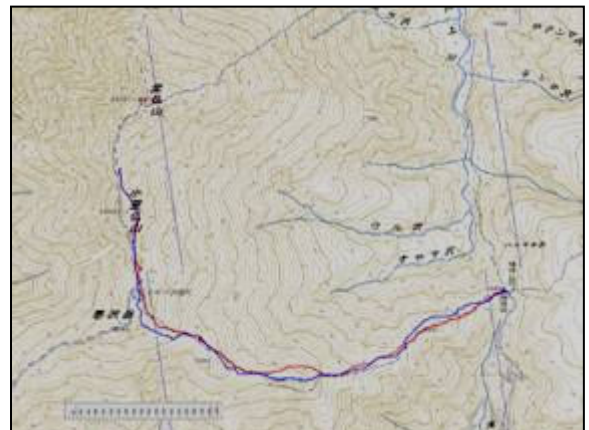
残念ながら、時間切れで山頂は踏めませんでした。絶景を楽しみながら鳩待峠まで滑り降りることができました。

ルート図は木山さんから、写真は田中さんから提供していただきました。ご参加のみなさま、お疲れ様でした。

木村ゆ（記）



24日ルート図



25日ルート図

月山 四月のパウダースノー



参加者 リーダー田畑 健、サブリーダー高橋豊明、加納好美、富永節子(以上こなゆき)、宿谷猛(雪けむり)、牧隆雄(秋田・かもしか)、西沢堅(労山・石神井山の会)

第4回山スキー教室・月山は、4月17、18日に行われ7名が参加、両日とも降雪のなかスキー場のリフトを活用しパウダースノーの滑降を楽しみました。山に登れなかったのは大変残念ですが、4月に湿雪とはいえパウダースキーの練習ができたことは、貴重な経験でした。事故はなかったものの、終了直前、西沢氏のブーツ(コフラック兼用靴)が経年劣化で破損し、テープによ

る応急修理で何とか持ちこたえました。

4/17(雪) 宿谷氏の車で、東京から5時間余の走行で前日宿舎・ゆきしろに入る。前夜20cmほどの降雪があり、スキー場への道路の除雪に手間取り、9時、宿舎の車でスキー場へ送っていただく。オフピステは無理との天候判断で、1日券(¥3300)を購入、ゲレンデとその周辺で新雪滑降の練習をする。午前はリフト東隣の尾根筋を滑り、午後は霧の流れを見て姥ヶ岳からの大斜面を滑る。「視線は絶えずFLを、小回りターンで直線的に」滑ることを繰り返した。「新深スキー」で五十嵐民夫さんからコーチを受けた高橋さんのパウダースキーは



これから奥只見スキー場へ移動すること、元気だ。

雪が止み薄日が射してきた。4月のパウダースノーはたちまちのうちに水雪に変わり、スキーは重くターンは難渋してきた。月山荘への分岐近くで、西沢さんの右ブーツの前部に

抜群に上手くなった。「直滑降を入れるといよいよ」と教えられたと。皆さん重い新雪に苦労はしたが、滑る度に上達しているようだ。15時、スキー場を後にして清水コースを滑り、16時、志津の宿舎に着く。ブナ林を滑るこのコースで、山スキーの感触を味わっていただけたらどうか。

4/18(雪・晴)朝から降雪、宿舎の小型バスでスキー場へ送っていただく。今日も山に登る天候ではない。回数券を2冊購入し、濃霧のなか東隣の尾根を1本、ノントラックの新雪にシュプールを描いた。もう1本は濃霧の切れ間に、西側の大斜面を滑った。富永さんが、時々きれいなターンを描いている。11時、レストハウスで休んでいると降雪が激しくなってきた。11時半、清水コースへ向けて出発。途中、愛知スキー協の長田さんら6名に出会う。

亀裂が入りテープを巻いて応急修理。五色沼の終点まで何とか持ちこたえ、滑降を終えた。今日、ドライバーの宿谷氏は宿舎で休養、帰路の安全運転を期してのことと感心した。感謝感謝!! 13時50分、皆さんは帰途に着いた。翌日からのネイチャースキーのために残った私は、五色沼の畔で姿を見せた湯殿山や月山にカメラを向けていた。

陽が傾き陰影を増した白い峰々は、青空のもと神々しくもあった。(田畑 健)



晴天続きで、春の八甲田を堪能 高田大岳・猿倉岳、乗鞍岳を滑降



6名のパーティー（リーダー吉田、サブリーダー石川、男4人女2人）

内スノーモンスター4名

5月2日 快晴の天気、数日前は大荒れだったといいます。風は強いが天気は上々、夜行での到着の人もおり、足慣らしの猿倉岳への登り。

山スキー経験者ばかりの参加者なので、積雪は少ないがたっぷりの雪みんな快調に登り山頂に到着。一休みして、まばらな木の間を軽やかに滑り、ブナの林も快適に滑って猿倉温泉に到着。

5月3日 今日も天気が良く山スキー日

和、すいれん沼で準備を整え、コンパスを小岳に合わせシールで歩む。いつもより背の高い青森トド松の林を進んで小岳の中腹へ、樹林の中を雪の多いところを選んでいくと難なく山頂へ 今日風が強い。

山頂でシールをはずし、一息つけた後高田大岳との鞍部へ滑降。スキーをザックに付けつぽ足で登る、先行者のトレースも薄く雪も硬めで蹴り込みが浅いが、直登を続けすんなりと夏道の取り付きへ、担いだスキー板もほとんど木にじゃま木にならなかった。夏道は雪も残り、所々氷になっている処もあって苦勞するが、山頂からの展



望もよい。風が強いので風を避けて昼食。

さて滑るために、山頂すぐ下から雪があり、最初は急斜面なので慎重に滑り出す。一滑りすると斜面が広くなり、大胆にシェーブルを刻んで斜面をまっすぐに滑降、ぶなの林の中へ、そこからは地図とコンパスで方向をきめ滑降、野地温泉に滑り込み本日の行動は終了。

猿倉岳から矢櫃橋へ、乗鞍岳登り返して猿倉温泉へ

5月4日 今日快晴、まず猿倉岳に登り矢櫃橋を目指して、大斜面をおもいきり滑る。気持ちのいい滑りだ。矢櫃橋でシェーブルを再び付け乗鞍岳へ登る。尾根沿いにゆっくりと登って山頂へ、今日も他のスキーヤーとほとんど会わず静かな山を味わう、山頂で一休みした後、本日 2 本目の大斜面を滑降、斜面を下まで滑り、1250mのピークを登って、樹林の中を矢櫃橋目指し

て滑降。その後はゆるい斜面をしばらく行くと、ブナの林の斜面を猿倉温泉まで快適に滑り、温泉ではビールを飲んで余韻を楽しんだ。

5月5日 最終日、前日までで満足・疲れが出てきた人もいて、今日は山に登る参加者はいないので、今回の教室は終了、朝で帰京の途に就いた。

(吉田記)



information

東京スキー協

第43回定期総会のお知らせ

開催日 2010年6月20日

会場 新宿スポーツセンター大会議室 新宿区大久保 3-5-1

TEL: 03-3232-0171 JR 高田馬場駅下車徒歩約10分

会場準備 9時～

受付 9時20分～

開会 10時～

閉会 17時



競技スキー委員会主催

●乗鞍担ぎ上げポールのトレーニング

期日 7月17日(土)～19日(月)

場所 乗鞍雪渓

宿泊 グーテベーレ 〒390-1506 長野県松本市安曇3982-2

TEL 0263-93-2527

参加費 36,000円(2泊4食、コーチ代)

学割あり。保険は任意です。希望者のみ500円別途

申込み 東京都勤労者スキー協議会(東京スキー協)競技スキー委員会

6月・7月のカレンダー

6月	東京スキー協	全国スキー協	7月	東京スキー協	全国スキー協
1日(火)			1日(木)	常任理事会	
2日(水)			2日(金)		
3日(木)	常任理事会		3日(土)		
4日(金)			4日(日)		
5日(土)	草津担ぎ上げ		5日(月)		
6日(日)	クリーンハイク		6日(火)		
7日(月)			7日(水)		
8日(火)			8日(木)		
9日(水)			9日(金)		乗鞍担ぎ上げ
10日(木)			10日(土)		〃
11日(金)			11日(日)		〃
12日(土)		第27回定期総会	12日(月)		
13日(日)		〃	13日(火)		
14日(月)			14日(水)		
15日(火)			15日(木)		
16日(水)			16日(金)		
17日(木)	総会準備		17日(土)	乗鞍担ぎ上げ	
18日(金)			18日(日)	〃	
19日(土)			19日(月)	〃	
20日(日)	第43回定期総会		20日(火)	編集会議(予定)	
21日(月)			21日(水)		
22日(火)			22日(木)		
23日(水)			23日(金)		
24日(木)			24日(土)		
25日(金)			25日(日)	理事会(予定)	
26日(土)			26日(月)	通信発送(予定)	
27日(日)			27日(火)		
28日(月)			28日(水)		
29日(火)			29日(木)		
30日(水)	〃		30日(金)	〃	
			31日(土)		